

卒業生の近況報告



アブドゥル ニアズ氏
Mr. Abdullah M. Niaz

プロジェクト実行部
ペトロ・ラビーグ
サウジアラビア

Project Executive Engineer, Engineering Dept., Project Unit, Petro Rabigh
メンテナンス管理コース (2001年1月参加)

JCCP ニュースをいつも大変嬉しく受け取っています。

大変な数にのぼるこれまでの JCCP 研修卒業生とのコミュニケーションに尽力くださってきた JCCP のすべてのスタッフに心から感謝申し上げます。この 30 年間に卒業生の数は 2 万人を超えるとうかがったと記憶しています。これは容易にできることではありません。私が研修に参加したのは 11 年前のことになりますが、その時講師を務められた工藤弘明氏からは今でも e メールをいただいています。また、中澤和政氏は、JCCP 研修中も、またラビーグをお訪ね下さったときも、根気よく私たちと向き合ってくださいました。

私たちが日本で過ごした 21 日間は忘れ難い思い出の日々となりました。雪が降る成田空港に飛行機が着陸した時に始まり、空港で JCCP スタッフの出迎えを受け、研修開始前には東京見物を楽しんだこと、研修初日は鯨井鉦一専務理事の歓迎を受けたこと、そして日本各地を訪れ、製油所を視察して知識を吸収していったことなど、その一

瞬一瞬が鮮明に思い出されます。JCCP スタッフの皆さんには、本当に優れた研修プログラムを実施くださったと感謝しております。研修に参加してから 11 年が経ちますが、皆様を忘れたことはなく、日本の方々とともに過ごした楽しい時間、そしていつも丁寧な対応をいただいたことは忘れられません。研修中から現在に至るまでの皆様の誠意とご親切に敬意を表したいと思います。また、どのような状況にあってもいつも礼儀正しく接してくださったことには敬服しています。こうした日本の皆様の丁寧な対応は印象深く記憶に残っています。率直に言えば、日本で出会った友が懐かしくてたまりません。今は時々写真を眺めるしか再会の方法はありません。

最後になりましたが、JCCP のスタッフの皆様のご活躍を心からお祈り申し上げます。またご連絡をいただけることを楽しみにしております。

皆様のご多幸をお祈り致します。

